

第二回ホームカミングデイのお誘い

☆卒業生のみなさまへ☆

下記の要領で、第二回ホームカミングデイの開催が決定致しました！
ホームカミングデイは、お茶の水女子大学の卒業生、在學生、元・現教職員、
またその家族のみなさま全員が一堂に会し、お茶大spiritを確かめ合い、
大学の〈いま〉に親しもうという全学的な催しです。

みなさまのお越しを心よりお待ちしております。

平成20年5月吉日

お茶の水女子大学長 郷 通子

開催日：2008年5月31日(土) 受付開始 午前9時より

☆ 午前の部…10:00～12:20

- ◇ 徽音堂にて全学企画
- ◇ 名誉学友記贈呈式・公開講演会
- ◇ お茶の水女子大学後援会総会

☆ 午後の部…13:00～15:30

- ◇ 各学部・学科等による企画
- ◇ 卒業生企画、在學生企画も予定しています

※プログラムその他の詳細は裏面をご覧ください。

☆ 午前の部…全学企画(於・徽音堂)

- (1) 名誉学友記贈呈式等(10:00~10:30)
- (2) 公開講演会(10:30~11:40) 講演者: 郷 通子 学長(第1部)、土屋 賢二 教授(第2部)
- (3) お茶の水女子大学後援会総会(11:40~12:20)

※上記の企画と並行して、歴史資料館、附属図書館を開館していますので、ぜひご覧ください。



第1部 講演タイトル 「日々躍進するお茶の水女子大学」

講演者プロフィール 郷 通子 学長

お茶の水女子大学理学部を卒業後、九州大学理学部助手(1973年)、名古屋大学理学部教授(1989年)、名古屋大学名誉教授・長浜バイオ大学バイオサイエンス学部教授(学部長)(2003年)、長浜バイオ大学理事(2004年)などを歴任し、お茶の水女子大学長(2005年)に就任。また、第20期日本学会議会員(第2部)(2005年)、中央教育審議会委員(2005年)、総合科学技術会議議員(2007年)として国の政策に対して改革案を提言するなど、活躍しています。

専門分野:生物物理学、生命情報学、分子進化学、物理学を学び、化学、ついで生物学教室に勤務、生物進化からバイオテクノロジーまで、幅広い興味をもち研究を続けています。趣味の一つとして俳句を詠んでいます。

第2部 講演タイトル 「家庭をまるくおさめる方法 —— 失敗の経験から」

講演者プロフィール 土屋 賢二 教授

1944年岡山県に生まれ、東京大学文学部哲学科卒業。専攻はギリシア哲学、分析哲学。独特な作風で「笑う哲学者」としてユーモアエッセイとしても知られる。著書として『われ笑う、ゆえにわれあり』『われ大いに笑う、ゆえにわれあり』(文春文庫)『妻と罰』(文藝春秋)など多数。

哲学書に『ツチヤ教授の哲学講義』(岩波書店)など少数。週刊文春に『ツチヤの口車』を連載中。趣味はジャズピアノ、ライブ演奏も行っています。2002年から2年間文教育学部長を務めました。



☆ 昼休み

お弁当の販売…参加申込と併せて事前に『お弁当+お茶(1,000円)』の予約申込みを受付けています。代金は、当日受付にてお支払いください。(事前予約制)

☆ 午後の部…各学部・学科等企画(於・各学部教室、研究室等)

学部企画 13:00 - 15:30	<学部・学科・コース企画の内容> 研究室公開、図書室公開、公開授業、名誉教授講演・模擬授業、教員による講演、卒論・修論・博論の展示、学会発表・ポスター展示、教員の著作物展示、演奏会ビデオ放映、ミニコンサート、「みがかずば」合唱公開練習、卒業公演ビデオ鑑賞、栄養相談・体験コーナー、相談室コーナー、卒業生との懇談など
卒業生企画 13:00 - 14:30	卒業生による ~徽音堂コンサート~ ☆四季のうた ☆心のうた 桜蔭会 愛知県支部「ピリカ会」

- 名誉教授の先生方による特別講義、講演のほか、各学科(コース・講座)による展示等が行われます。
- 上記の企画と並行して、学生企画や在学生の案内によるキャンパス・ツアーなどが予定されています。
- **今年度より、ホームカミングデイは5月最終土曜日に開催されることに決定致しました。**
- 詳しくは、大学ホームページをご覧ください。

☆ ホームカミングデイへの参加申し込み方法 ☆

電子メール、ファクシミリ、郵便はがきのいずれかにより、下記宛にお申込みください。

(準備の都合上、5月23日(金)までにお申込ください。)

E-mail ochamail@cc.ocha.ac.jp

FAX 03-5978-5545

郵便はがき 〒112-8610 東京都文京区大塚2-1-1 お茶の水女子大学HCD事務局 宛

- 【記載内容】 ①郵便番号 ②住所 ③参加者氏名 ④卒業学部・学科名等 ⑤卒業年度
⑥お昼のお弁当を(予約する・しない) <実費=1,000円>
⑦卒業年度別クラス会会場を(予約する・しない) <クラス会の名称と参加人数>
⑧大学にE-mailを(登録する・しない)(登録済・変更する) <大学からのお知らせ用>

HCD実行委員会委員長 理事・副学長 内田伸子